

会員各位

2011年2月1日  
日本化粧品技術者会  
東京支部

## 第256回「学術講演会」のご案内

寒さ厳しき折り、会員各位におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて今回は、2題のテーマについて「学術講演会」を開催致します。

1題目は、ウインタースポーツたけなわの今日この頃ですが、トップアスリートはいかに緊張や不安・プレッシャーに対峙・克服しているか、さらにスポーツ心理学の立場からの“メンタルトレーニング法”などについて興味深いお話を伺います。また2題目は、化粧品開発の上で重要な“感触”や安定性を考えるのに基礎となる「レオロジー」について、分かり易く解説して頂くとともに、この領域の最近の話題についても触れて頂きます。

皆さまお誘い合わせの上、多数ご来聴いただきますようご案内申し上げます。

### 記

1. 日時：2011年3月15日(火) 13:30～16:30 (13:00～ 受付開始)
2. 場所：学士会館(神田) 2F-202号室 (地下鉄神保町下車;参加申込書略図参照)  
東京都千代田区神田錦町3-28 TEL;03-3292-5931
3. 講演

【講演-1】 13:30～14:45

『新たなる挑戦』～トップアスリートから学ぶ～

東京工業大学大学院社会理工学研究科人間行動システム専攻 教授 石井 源信 氏

[要旨]

競技選手は競技力向上をめざして、日々スキル・フィジカル・メンタルなトレーニングを積み重ね、練習で身につけた実力をめざす試合で十分に発揮できるようコンディショニングを継続して行っている。なかでもトップアスリートといわれる競技者は緊張や不安やプレッシャー対策をどのように講じてきたか、また壁にぶつかったとき、スランプに陥ったときどのように立ち向かい、克服してきたかを選手自身の過去を振り返りつつ語る生の言葉から紹介する。

また、スポーツ心理学の立場から競技力を高める方策として「メンタルトレーニング」における代表的な心理技法を紹介する。分野は異なるがなにかヒントになるものをつかまれて、新たなる挑戦しようという気持ちになられたら幸いである。

[講師略歴]

- ・ 広島大学卒業後、東京教育大大学院修士課程修了
- ・ 中京女子大学講師を経て、東京工業大学大学院教授・同大ソフトテニス部監督

#### [主な社会活動]

- ・ 日本ソフトテニス連盟強化委員会医科学部会長
- ・ 日本オリンピック委員会(JOC)科学サポート部会心理班委員
- ・ 国立スポーツ科学センター心理学研究室客員研究員
- ・ 慶応大学非常勤講師

#### [主な著書]

- ・ 「スポーツメンタルトレーニング教本」「スポーツ心理学の世界」「最新スポーツ心理学」  
「ソフトテニス指導教本」「ソフトテニスコーチ教本」「サッカーのメンタルトレーニング」など

#### [主な資格]

- ・ 日本スポーツ心理学会認定スポーツメンタルトレーニング指導士
- ・ 日本体育協会認定公認上級コーチ

### 【講演-2】 15:00～16:30

#### 『レオロジーなんかこわくない！数式のないレオロジー入門』

日本ペイント(株)R&D本部 技術統括部 スーパーバイザー 上田 隆宣 氏

#### [要旨]

レオロジーは数式が多く、教科書のはじめのテンソルの部分でやめてしまう人たちは多い、しかし、人間の感触を定量化して商品開発をするのには重要な技術である。

本タイトルで 3000 人を超える人達に数式のない感性で理解してもらうための講演をしてきた内容のエッセンスである“レオロジーとは何か”、“レオロジーはどのようなことを研究するのか”、“レオロジーはどのように役に立つのか”についてのお話を最初にする。

次に、日本レオロジー学会技術賞を受賞した入浴剤エマルジョンの安定性、オールインワン化粧品開発とレオロジーの利用についてのお話しをする。

最近のレオロジー測定の特ピックとして東京大学酒井研究室と共同研究している電場ピックアップ法とところどころ粘度計についてお話しをして、最後に、演者の最近の思いである“長時間緩和成分が流体を拘束するのでは”という仮説についてお話しをする。

#### [講師略歴]

- 1977年3月 慶應義塾大学工学部応用化学科 卒業
- 1979年3月 慶應義塾大学大学院博士課程前期 工学研究科 応用化学専攻修了
- 1979年4月 日本ペイント(株)入社
- 1998年 日本レオロジー学会 有功賞受賞
- 2005年 日本レオロジー学会 理事
- 2007年 日本レオロジー学会 理事・副会長
- 2008年 日本レオロジー学会 技術賞受賞(清水建設共同研究)
- 2008年 神戸大学 非常勤講師
- 2009年 日本レオロジー学会 技術賞受賞(クラシエ共同研究)
- 2009年 日本レオロジー学会 理事・西日本支部長
- 2010年 福井大学 非常勤講師

以上

日本化粧品技術者会東京支部 事務局 行  
(FAX:03-3586-0833)

第256回 学術講演会(開催日:3月15日)参加申込書

参加者 氏名	該当に○ : 正会員、準会員、シニア会員、相談役・顧問、代理参加
	代理参加の方は、正会員のお名前もお書きください
	正会員名
会社名	
連絡先	TEL:
	FAX:

◇ 申込方法

- 本申込書を事務局(03-3586-0833)にFAXして下さい。
- 参加費は無料です。
- 参加証は発行しませんので、特に事務局からご連絡(定員でお断りする場合)がない限り、参加可能です。
- なお、正会員の代理者(1名)の参加は可能ですが、準会員、シニア会員の方はご本人のみ参加可能です。

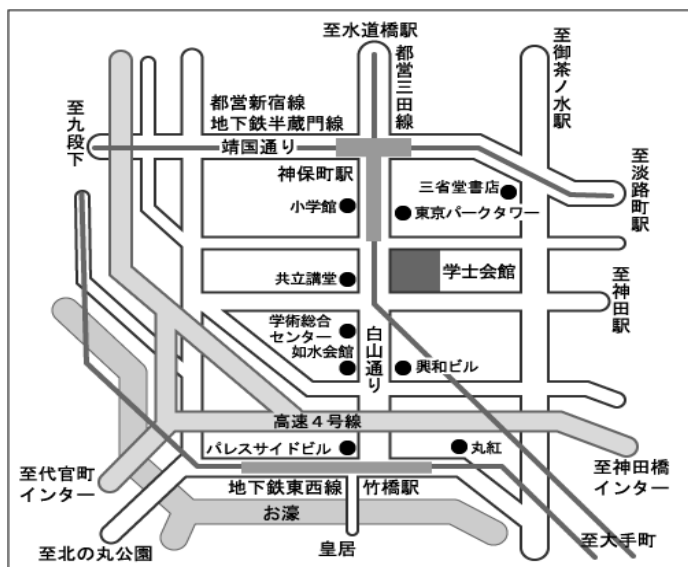
**申込締切日:3月10日(木)**

会場定員になり次第、締切らせていただきますので、お早めにお申込下さい。

◇ お問い合わせ先

日本化粧品技術者会 東京支部事務局(TEL:03-3586-0775)

◇ 会場(学士会館)略図



- ◇地下鉄 都営三田線/都営新宿線/東京メトロ半蔵門線 神保町駅下車(A9出口)徒歩30秒  
◇地下鉄 東京メトロ東西線竹橋駅下車徒歩5分